

水産物の市況について(平成27年3月及び4月)

—東京都中央卸売市場における平成27年3月(平成27年2月21日～平成27年3月20日集計)の市況と、
平成27年4月の市況見通し(前月との比較)—

I 平成27年3月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計)は前月と比べ減少となり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は前月並みに推移しました。

II 平成27年4月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

入荷量は前月と比べやや増加すると見込まれるものの、需要期に入ることから卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや増加すると見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は前月と比べやや増加すると見込まれるものの、需要期に入ることから卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや増加すると見込まれるものの、卸売価格は初物需要があることから横ばいに推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	3月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
27年	38	945	45	944	39	1,135
前年	40	894	40	866	42	1,049

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	3月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	259	56	74	72
さけ・ます(平均)	771	85	90	116
(ぎんざけ塩蔵品)	808	88	101	117
(あきさけ塩蔵品)	675	100	142	138
(ときさけ塩蔵品)	969	97	110	128
(べにざけ塩蔵品)	1,021	97	99	113
(さけ類冷凍品)	746	84	87	118
さば(生鮮品)	430	98	100	100
するめいか(平均)	494	104	101	108
(生鮮品)	516	107	91	92
(冷凍品)	463	100	107	123
あじ(生鮮品)	809	84	114	131
まぐろ(冷凍品)	1,409	98	106	105
(めばち冷凍品)	1,016	99	111	106
(きはだ冷凍品)	885	100	95	102
(くろまぐろ冷凍品)	4,065	100	114	117
(みなみまぐろ冷凍品)	1,878	87	94	90
かつお(生鮮品)	706	118	81	79

注1:品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2:3月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成22年～26年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティックサーモンが含まれる。

注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6617 岡野、原、安井

直通 03-3591-5612